天理大学創立 100 周年　医療学部記念講演会について（第 1 報）

今から 58 年前の 1967 年（昭和 42 年）、天理高等看護学院と天理衛生検査技師学校が親里にて誕生しました。ちょうど、教祖（おや）様 80 年祭の翌年の、天理よろづ相談所「憩の家」病院が開設された時期にあたります。

その後、天理看護学院、天理医学技術学校、天理医療大学、そして現在の天理大学医療学部へと名称を変えながらも、看護師および臨床検査技師の教育を継続し、これまでに 5,174 名の卒業生を輩出してまいりました。

これら卒業生による同窓会は、2 年前に「天理大学ふるさと会（同窓会）」に加入し、「医療学部会」として新たに発足いたしました。

（天理大学ホームページより）

本年は、1925 年（大正 14 年）に天理大学の前身である天理外国語学校が創設されてから、100 周年の節目を迎えました。これを記念し、医療学部主催による「天理大学創立 100 周年　医療学部記念講演会」を下記の通り開催いたします。詳細につきましては、順次ご案内いたします。

日　時：2026 年 3 月 14 日（土）10 時～12 時
会　場：天理大学　9 号棟「ふるさと会館」（天理市杣之内町 1050）
内　容：各時代でご指導くださった先生方をお招きし、歴史を振り返るとともに
　　未来の展望についてご講演いただく予定です。
主　催：天理大学医療学部
共　催：天理大学ふるさと会医療学部会

講演会終了後には、**「医療学部会」総会**および天理大学「心光館」（会場より徒歩 2 分）にて交流会（会費制：5,000 円）の開催を予定しています。

新型コロナウイルスの影響により中止されていた各卒業期のクラス会・同期会等も、この機会に久しぶりに開催されてはいかがでしょうか。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

（文責　ふるさと会医療学部会長　市村輝義）